

ハザードマップと 合わせて安心！

～防災への第1歩～



企画制作：江戸川大学 エド・アド

☆震災時を中心に考えた内容になっております。

使える！防災マメ知識

① 災害時の公衆電話



公衆電話では緊急時や災害時に無料で通話ができるようになっています。

例えば停電が起きた時には、公衆電話に硬貨を入れ、番号を押せば通話することができます。入れた硬貨は受話器を戻すと返ってくる仕組みです。

これで公衆電話の場所を普段から確認しておけば災害時に携帯電話が使えなくても安心ですね。

② ハザードマップを確認しよう



ハザードマップを見ることはもちろん自分でも実際に歩いてみるのが大切です。1年に1回程度歩いてみるのがおすすめです。「思った以上に坂だな」「ここを通り避難するのは難しい」など様々な発見があるはずです。まずは休日を利用してみましょう。

③ 懐中電灯ランタン



懐中電灯の明かりは、広い範囲を照らすには不向きです。でも、懐中電灯の上に、白いビニール袋をかぶせたり、水を入れたペットボトルを乗せたりするだけで、光が乱反射して、あつという間に簡易ランタンに早変わり！但し、熱を持ちすぎたら使用を控えましょう。

④ アスファルトで缶を開ける



災害に向けて非常食を準備していますか？賞味期限が長いことから缶詰を用意している方が多いと思います。しかし、災害時に缶切りがあるとは限りません。そんな時は缶の側面を持ち、アスファルトにグルグル擦り付けると10分ほどで缶が開きます。汁は汚れてしまうことがあるので捨てましょう。これで缶切りがなくても缶詰を食べることができます。

⑤ 高齢者や子供との避難方法



高齢者や子供と逃げるときはゆっくり手をつないで避難しましょう。どこかに行ってはぐれないようにしましょう。普段から避難場所を確認しておくことも大切です。赤ちゃんを避難するときは、背中に赤ちゃん、前にリュックで逃げましょう。ベビーカーは瓦礫で通れない場所や、エレベーターが使えないことがあるので、避けましょう。母子手帳やおむつなどをリュックに入れることも大切です。

【参考文献】

警視庁警備部災害対策課(2017年3月1日)公式アカウント@MPD_bousai

マガジンハウス編 自衛隊/防衛省協力(2018)『自衛隊防災BOOK』マガジンハウス

もっと知ろう防災のこと

[その1]実は違う“避難場所”と“避難所”

指定**避難所**は、災害の危険性があり避難した住民等が、**災害の危険性がなくなるまで必要な期間滞在し、または災害により自宅へ戻れなくなった住民等が一時的に滞在**することを目的とした施設です。

指定**緊急避難場所**は、津波、洪水等、災害による危険が切迫した状況において、住民等の生命の安全の確保を目的として住民等が**緊急に避難する際の避難先**として位置付けるものです。

(国土地理院ウェブサイトより抜粋)



[その2]防災のために準備されているものとは

防災倉庫、防災井戸（※1）、かまどベンチ、マンホールトイレを設置。

「**ノース・スクエア**」には3つエリアがありますが、各エリアごとに各種設置しています。※1 ノース・スクエアに**防災井戸**の設置はございません。

防災倉庫には様々な物資が備蓄され、流山市各所にある防災井戸は基本的に生活用水の確保に用いられます。かまどベンチは、通常時はベンチ、非常時にはかまどになります。マンホールトイレは災害用トイレとも呼ばれ、マンホールの弁を開け、簡易的な個室を設けることでトイレとして利用できます。

江戸川大学には、停電・断水時にも飲み水が確保できる「**防災井戸**」があります。

[その3]防災倉庫には何がある??

ご飯や飲み物、毛布などはもちろん、生活必需品、資機材と75品目を準備。これらは、必要に応じて傾斜配当してあります。

防災倉庫に準備されたご飯は「わかめ」ごはんです。**アレルギーへの配慮**を忘れません。

流山市では、**市内すべての倉庫をあわせると2万5000人が3日間生活できる量**を目指しています。現在、市全体での備蓄率（達成率）は約90パーセントです。

[その4]日ごろから備えるべきは

私たちが災害時のために備えるべきは、非常持ち出し品や住環境の見直しです。

まず、非常持ち出し品はすぐに持ち出せる所にあること、**食料や水は3日分**が目安です。また、着替えや薬など生活に最低限必要なものを準備しましょう。

自分の家や、周辺を観察し災害時に危険になりそうな場所はないかなどを知っておくことも大切です。

“備えあれば憂いなし”

いつ必要になるかわからないから、今、できるときに準備することが大切です!

流山おおたかの森駅近辺ハザードマップ



避難所・避難場所名 電話番号一覧（先頭番号 04）

ゼンリン許諾番号：Z18BG第053号

4,八木北小学校 7152-4604
 9,西初石小学校 7154-5863
 11,長崎小学校 7145-2111
 12,小山小学校 7154-6937
 13,流山北小学校 7159-5674(※)
 16,おおたかの森小学校 7159-7001
 16,おおたかの森中学校 7159-7002
 17,南部中学校 7158-0137
 21,常盤松中学校 7152-0842
 24,西初石中学校 7154-3091
 26,流山おおたかの森高等学校 7154-3551
 32,江戸川大学 7152-0661

33,勤労者総合福祉センター 7155-5701
 34,勤労者体育施設 7155-5701
 48,南福社会館 7155-3160
 49,十太夫福祉社会館 7154-5254
 52,野々下福祉社会館 7145-9500
 57,文化会館 7158-3462
 60,初石公民館 7154-9101
 62,おおたかの森センター 7159-7031
 63,キッコーマンアリーナ 7159-1212
 67,三輪野山近隣公園
 71,西初石近隣公園

※の場所については、一級河川江戸川が増水し、堤防が決壊した場合には浸水することが想定されます。